



磯山レミコン(株)

御中

2021年01月度～2021年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品 名 マスターグレニウム SP8RV
種 類 高性能AE減水剤 遅延形 (I 種)

1. コンクリートの試験結果

	項 目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュコンクリート	減 水 率 %		18 以上	18✓	18 ✓
	ブリーディング量の比 %		70 以下	19✓	—
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ³		— 以下	—	—
	凝結時間の差 分	始 発	+60 ~ +210	+100 ✓	+100 ✓
		終 結	0 ~ +210	+90 ✓	+105 ✓
	経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	4.0✓	4.5 ✓
空気量 %		±1.5 以内	-0.7 ✓	-0.5 ✓	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	—
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—	—
		材齢7日	125 以上	145 ✓	147✓
		材齢28日	115 以上	128 ✓	128 ✓
	長 さ 変 化 比 %		110 以下	99 ✓	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	98 ✓	—

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 $3.15\text{ kg}/\text{m}^3$ 性能確認試験 $3.15\text{ kg}/\text{m}^3$

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年11月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年05月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ボゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl^-)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学 混和剤の使用量	試 験 値
塩化物イオン(Cl^-)量	$0.02\text{ kg}/\text{m}^3$ 以下	$0.00\text{ kg}/\text{m}^3$	0.01✓%	$3.15\text{ kg}/\text{m}^3$	$0.00\text{Vkg}/\text{m}^3$
全 アル カ リ 量	$0.30\text{ kg}/\text{m}^3$ 以下	$0.05\text{ kg}/\text{m}^3$	1.7✓%	$3.15\text{ kg}/\text{m}^3$	$0.05\text{Vkg}/\text{m}^3$

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年11月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ボゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm^3 , 20℃)	1.05 ~ 1.14	1.08 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2020年11月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%